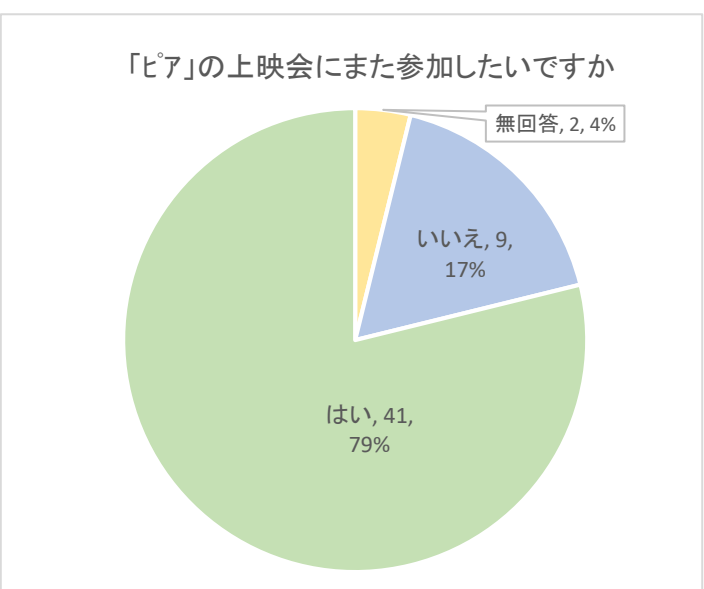
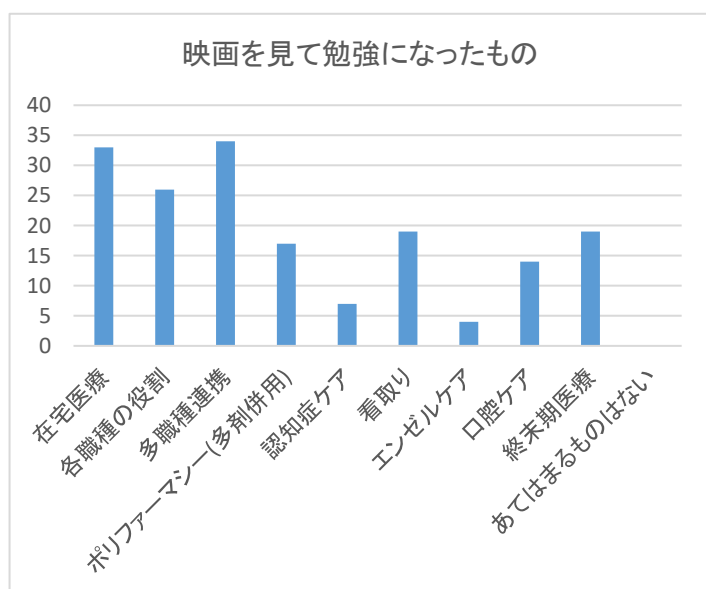
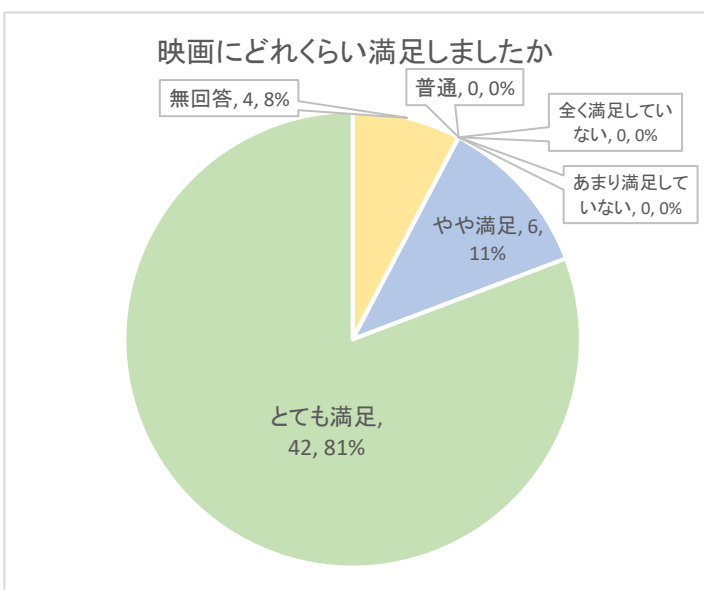
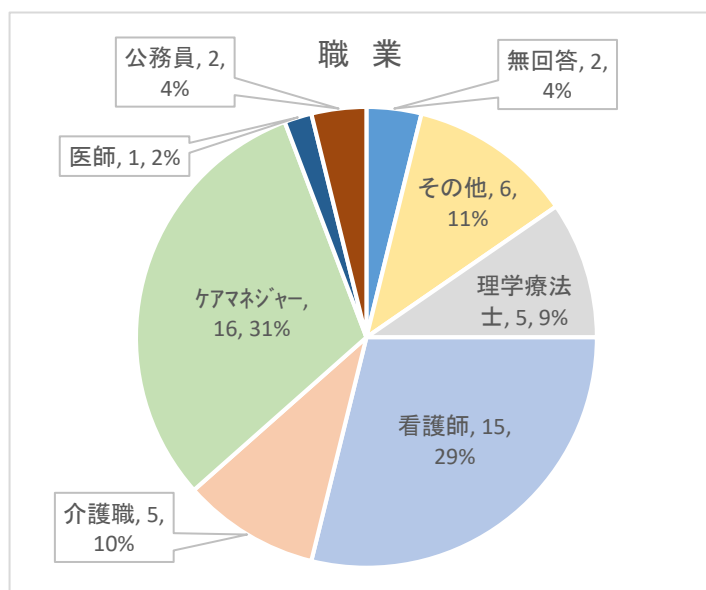
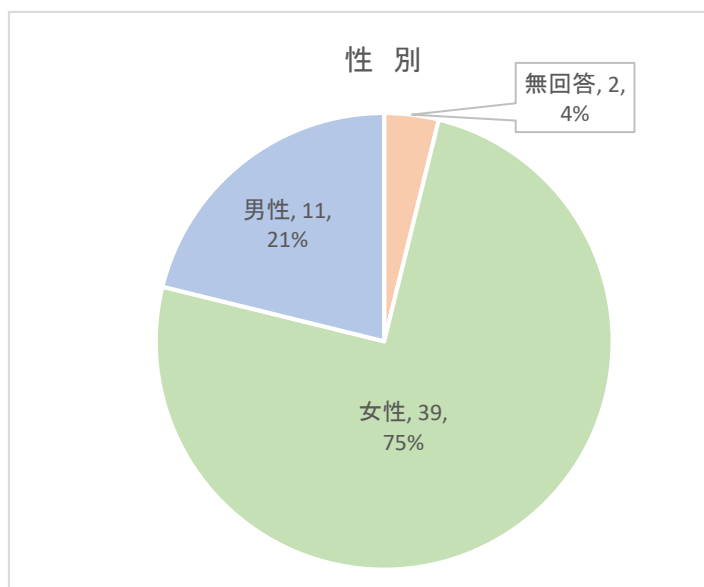
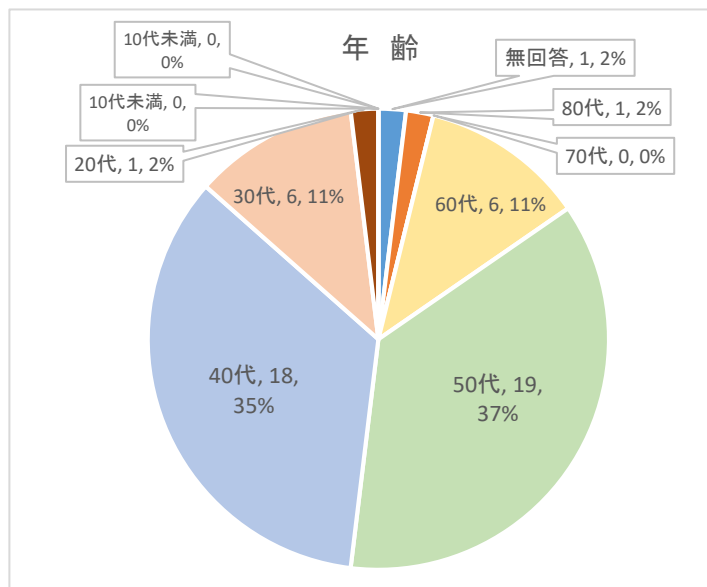




映画の感想

- ・地域の中心に地域で暮らしていく為に、ピアは大切と思いました。
- ・他職種連携のすごさや良さがよくわかりました。
- ・チームワークの大切さを学んだ。利用者の気持ちによりそう事。
- ・在宅医療に携わるスタッフや家族の心情がリアルに表現されていたと思います。
- ・自分にこれから何ができるか考えさせられました。とても感慨深い映画でした。
- ・医療の場が病院だけでなくってきている。昔は家で看取っていた。また今も、家で看取れると良いが、家族が大変である事は変わらない。
- ・患者さんが自分の想いを伝えることが出来る信頼関係の大切さを改めて感じた。
- ・考えさせられる内容でした。感動しました。現実でもこのようにうまく連携できるといいなと思います。
- ・在宅医療を支えるチームの大切さを改めて感じました。これからの役立てていきたいと思います。
- ・自分の仕事を見直す機会になりました。
- ・他職種連携の見本のような映画の内容でよかったです。
- ・とても良かったです。勉強になりました。
- ・良かった。理想的。感動泣けました。
- ・とても良かった。これだけの人(チーム)で本当に動けると良いな。
- ・ピアの大切さが分かりました。
- ・在宅医療だけでなく周りを取りまく環境や、個人の尊厳に対するアプローチ、チームとしての有り方がよく、わかりやすく伝わりました。
- ・多職種の連携の大切さをとても感じました。ご利用者様がその人らしく生活出来たら良いと思います。
- ・「幸せ」と言われたシーンが印象的でした。幸せになれる看護をしたいと思います。
- ・今後の高齢化社会の中で、患者さんを見守っていく中で、どう向き合っていくのか、自分を見つめ直すきっかけとなりました。
- ・どう生きるかを考える事の大切さを改めて感じさせられた。
- ・とても良かったです。在宅医療での他分野の連携の大切さや利用者の立場など色々考えさせられました。
- ・医療、介護、福祉の連携が大切なことがとても良く分かりました。家で看取る事が出来れば、家族の後悔などが軽減されることもあると感じました。
- ・各事業者(ケアチーム)の役割がはっきりわかりました。
- ・自分と子供、また家族に置きかえて見てしまいました。また今の自分のさせて頂いているお仕事の大変さが、頑張りたいという気持ちになりました。ありがとうございました。
- ・制作にかかわった多くの方々を存じております。正しい映画です。多くの人に広めていただきたい。回数を重ねてやってほしい。
- ・多職種連携を初めて必要と思えてきました。介護の理想的な形だと思いました。
- ・再度考えさせられ、今後どうしたらいい良いのか方向性を考えられて良かったと思います。

映画の感想

- ・世の中に介護や連携が浸透していけばいいなと思いました。
- ・感動しました。ありがとうございます。
- ・とてもリアルな現場を再現していると思いました。患者家族の心に寄り添う大切さが伝わりました。
- ・生きることについて考えることができました。
- ・在宅医療について改めて考える機会になった。
- ・チームワークとても出来て、いずれは映画のような仲間があればいいですね。

映画会を主催した方々へ

- ・ありがとうございました。
 - ・感動と考えさせられる内容でよかったです。上映していただき、ありがとうございました。
 - ・上映会の開催、お疲れ様でした。
 - ・自分の仕事について考え、見直す機会になりました。ありがとうございました。
 - ・このような機会を設けていただき、ありがとうございました。
 - ・とてもおもしろく、従事者にとってもわかりやすく良かったです。
 - ・お疲れ様でした。研修会勉強になりました。
 - ・とても良い内容だと思いました。
 - ・ありがとうございました。大変参考になりました。
 - ・ピア～なかも～みんな仲間。人間自分の住みたい所で自分らしく生きたい。とても考えさせられました。
- ありがとうございました。
- ・すてきな研修をありがとうございました。
 - ・また企画をよろしくお願いします。
 - ・お疲れさまでした。
 - ・感動いたしました。訪問チームがんばれ。